

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路環境課
 担当名: 交安、事故
 内線: 5097

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B16	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費		
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	道路法 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律		宣言項目 分野施策	020411 交通安全対策の推進			
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>県管理道路において、歩道の新規設置や拡幅整備を行うことにより、歩行者の安全を確保し交通事故の軽減につなげる。</p> <p>また交差点部付近において、交通事故の約6割が発生しており、慢性的な交通渋滞も発生している。右折帯設置などの交差点改良を行うことにより、交通渋滞の緩和と交通事故の軽減につなげる。</p> <p>また既存道路において、自転車レーンを整備し、道路利用者の交通安全の向上を図る。</p> <p>(1) 歩道整備 52,297千円 (2) 交差点改良 △ 732千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 歩道整備 : 歩道が無い所や狭い場所において、歩道の新規設置や拡幅整備を行う。</p> <p>イ 交差点改良 : 交差点部において、右折帯又は右折避譲帯の整備を行う。</p> <p>市町村事業の執行残による増額 52,297千円 事務費の節減による減額 △ 732千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 歩道整備 : 一般県道上野さいたま線(上尾市) 外27箇所の整備を行う。</p> <p>イ 交差点改良 : 主要地方道川越所沢線(川越市) 外15箇所の整備を行う。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 歩道整備 歩道の新規設置又は拡幅整備により、歩行者が安全に通行できるようになり、交通事故の軽減につながる。</p> <p>イ 交差点改良 交差点を改良することにより、交通渋滞が緩和され、排出ガスの低減にもつながる。また、車両が安心して右折できるため交通事故の低減にも有効である。</p> <p>(4) その他 過去の実績 平成25年度: 2,405,000千円 平成26年度: 2,244,000千円 平成27年度: 2,039,000千円 平成28年度: 1,789,000千円 平成29年度: 1,799,000千円</p>						
2 事業主体及び負担区分									
<p>○社会資本整備総合交付金 (国5.5/10・県4.5/10)</p>									
3 地方財政措置の状況									
<p>公共事業等債 充当率 90% (通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分 50%</p>									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
<p>9,500千円×2.6人=24,700千円</p>									
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額	
決定額	51,565	国庫支出金	28,763	県債	23,000			△198	2,320,565
現計額	2,269,000	1,218,800	1,049,000				1,200		